

冷心が発

百藏地的河 猫的出去一路和 海の地方多名的 ふつきか

京海東風二三月豐養 多福物 海のかかり 海町将占多多少力を

粉換人物雅思極 粉都不多面多的 格也門海山、客野遊

るなけんかうらっと流 るるっち は多しもうとろけばか かしつ ろうしょういろ りるもいれる

the County of

るなけんかうらん流 る分 はるいもあとろけばる かしつきろう つろいろもいれてろち いよいてから

1

6

ろうちょうないものからるるから するろれり 了やろう何んだるがはるったと 強は 4 Out of a County of 5 H りれける さくろんとうかっ

10 多一支艺

行為愛語的被放於 白的水 人生大十七五日的 爱四极上一大多方 去れるう人有我的里在在分野行う首中的中子歌台 瞬门以由已料哪因将在 782 一包艺的 发生之日、十個兴多多 话 る被をなれ上はる 没はい句ユ 東京多本和聖朝 うろの言語 運運

先生到浪華日子成適自京東迎回

為鬼体出口子極如能能勸酒明日三日又 別東三中有餘年忽陶二省也 上輕舟實春色江花江柳共放 先生到浪華日子成為自京東迎回 為来喜次顛扶 於 問落傷

舟遊水載醉夢入皇州 夠電號

山無差古皇州 物不漸然江魚枕一亦怪口一战也醉丹酿酒、醒 賜告十自樂春年謝汝迎光若扶真更有良朋丹舊好洋上風 次韻賦謝 結末追憶安道子琴諸之交 **季**暉屬 無沸悲昔进江

かっついるといういろう

各個光旗海仙

ち山松三石名源多庙多 は北日中海石 柳湖落鄉地溪 なな

なが、関連を

程升多好景典美的活心邀逐

居休然半壁留詩病杏坪園圖 圖外各半壁留詩病杏坪園圖 入京訪竹中文助杏花園赋贈 千を間に

整苑闻名三十年 晋 始来見真倒 意醮一枝獨白髮米顏見陶胜 夕明 醉 真 尊 魅詩

輕舟多好景典天酌活 日長风城大江流雨岸森 心数科 13

入京訪竹中文助古花園赋贈 杨 が間に

居休然半壁留詩病方坪圖圖 一株不種壓治醫者久心聆董林我裏問心專一株不種

整花闻名三十年 清 起来見真

表配 枝獨白髮未顏見陶此 傳唱名句滿皇勘 人相以養視而滿尼斗 酒尾用岚烤吃麼虚 到

若評 军政 清料 老光生 樓席口出八代先生發音至 やる。能が

は治二い 三本本洋輝樓眺此是日正會清東 京赤海 秦孝 TE

多山和 芸酒福龍 一样 本年 年年年 蒸头手 見生 ツな北弦院 後する 一琴 来你表本 白樓二七 化米 源源则则而

他為竹滿客全五有独多 星時日 修な曜園

疲雷月務多濟水樹和先動物傷

島外の路

神 車は野 蒸头手 山 ンな北後 後する 一琴 東公花 白 九米 際就 おお

秦孝 墨

油室全五有站高 な雁風

疲窩月務多濟水湖

松绝動的

傷遇数以船

本体

他為竹 61



杨

加 るとうくろう こんらけっとうちょう かてるとけ K それてろ からいわら JANG BA 13 ムュもし 、2000 - Char Ste Vo of the 一人の名は いかっとうか 杨子 ちかん る三種 3 なと 10 堰

花河落音 疾搞 似智易以为每路馬有山水溪不知何處看出人 活防这些人沒獨使冷 有花人去盡三更伴月度 題るな 華酒竹楊用多 来问山樊典

あるからいちゃんできるからいない 中でうるからからできるろうしてこ あかけもられるうちのありしろ わらり を月後ころう母れい家里り ちまってる事ともはまっ のできるもろうなるで なかっていかっ もろ

为四 化白杏坪 圖 あるからかっている

是山崎,第三家三路侍興,奉看名"飞你然意路無視吐法至年一月鬼五分行 スやらそでとうわのあるるりんでもと いるなりまするなんななとは、村ろろれる

好後感回定為恐地方 次分 京東海衛艦 題 春香

か多色路須红殿我林震

スやらそでとうわのあるるりか

考院無視吐法 是山崎,第三家三路侍殿,奉看花、飞雪的方旗,本人图色五分後,秦院無視吐达至年一回截山褐色轻些春院無視吐达至年一回截山褐色轻些 め多色路額红珠珠珠 院逐北南山三省 京東沙你能 題 次 片香 春省 你然

三家店上月行生送盡人名多水榜的海社 山影花為電陽陽明步 客散溪流響稍生洲灣慶一水禽鳴高冷相和 惟名輩族月橋邊步月明 着末個謹經聽 山利は

三種 200 124 大りまた 2 1000 - Large Colored 1 19 いろうるものかか

つかい かしゃしゃ 可 というけるそのもろのあるかのからっ でかかっかり たっちのある」まできる あっし けずり らんって d うしよけらうう 3 Series Son かしてあっちっかう しまいるなの

ころうえるようまするとうとしているのかりいろう

るううろうろうちかりつうう

もとうくうやあっちろう

イカライ

りのな

するとうれるから

つかいいしゃ 明 でかかかっついか けるるつ d うしよけらういろから うろんち あるのあいからから

はるなった ろくろうちゃり はつからのからしまっている るかいいろうないいいろうちゅうち るううろうちのかりったり つりつかな そとうでやありからろう 七字 免し かっているからろう 3 Jabant What Bolt おとうれるからい どんろ 200 らから

随路面過受多至来找七十品心的 あからきてんとかっちらかと 苦山は虚有差板之之あれる 行いるからつくるやせんでく 一灵

萬人写版計方號出版的 要不正是有限的了一名等至 お教物は名向小 むをいつるのけるりょ 南朝五十餘年事付與花王領舊都天意為能助逆徒窮山竟巨隊皇圖 一世之り上以 一大かつ

けるあいりてたよ としてい りかられ 5 of was

るいいろうかではいいいろうちゅう けいるろうちつくるやせんろう ンだろし

随路面過過多了東路七十品的 あからきてんとかっちかっち 苦山は虚有差段之之もなる 多多

萬人写版計方就出版的 東西亞多原化好之名等不 お我的は名向小 南朝五十餘年事付與花王領舊都天意為能助逆徒窮山竟臣於皇圖 这处以上

むをいつるのけるなる

四個國際

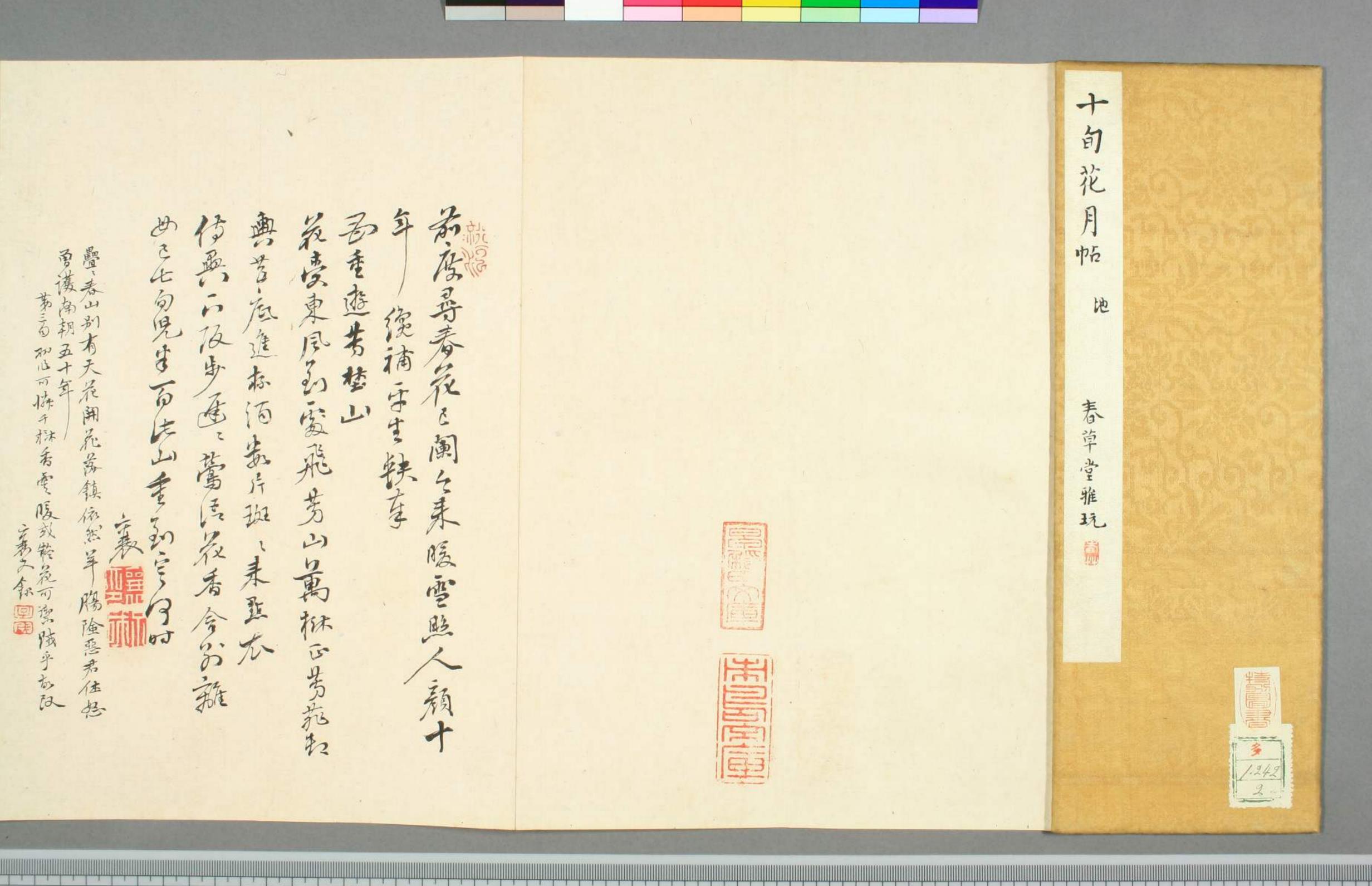
かっきるちんとというしまいるとういろう かっちまといろうちとろろれんするから えいかとろう 一分二あいはてたよ しまかりもうさってといいい もうにとっているからろう

いったはらってるやめてらるかろんら 11000でもいつい まのようろうてないわらくべきもける 意うわしい お思さま 一年かせきろうとうるかのすっ くとろろうか 30 気を

あるればってはおけってなるかっまれている

あるんかつろ 2 かっからんをとう からうないろうろろろろろろう うけばりょ 1日のかちいつい 苦明了り 変っかしい お思さる けこあいけてたよ ちかりもう しまだって 4 6

+ 韵 Kodak ucensep PRODUCT 19 花 18 17 B 师后 15 14 地 13 12 0 = 10 春草 6 KODAK Gray Scale œ 歌 2 雅 9 玩 40 4 63 CV -



第一面加山市体千排看更 安教人我回面



北度歷

陽

多武学

大智陵 四台周密雲雲粉盖韓 屬風雲一點君住業沙海海 李本百二 语

そろとおうるとうことなってるできるとうで 松子

芳川北度歷年陽多武軍東 清指室面红彩際分明高阁 芳野歸 弘其山上作此

またつはたいらのうらうちできたなきもに

あるからからなるとうないのできてき 大る代数は変でもするるみなとうちもうち 神のかのうろうるです うちつかっていかっち ちちまる くろそろ

ちいの他れからるで LEST MORENTE CONTRACTOR ちょうれない

南いくろうれるるとと はあらにのとうは あるかないあろう 2 なるとよりからうもつ うちいろうくまってもって といりて ろか

715

しれてもうちょう

れるとうかり るという人 うちれていると いりって Sp からいっちつ そんろうて 3 くまろう

おくむいんきない

いあられるとうなる。あるからうち

村方方作品的多名和鱼蛤蜂也被 学界乃為通道是學萬路 拳及為精移好印字過花教我重~偶然去水门 局生属杂行整作 拳 官事意

地客重程和知的的的成分一般多行作城上 丹多到為物題在指住色秋色领春日祭 是美礼神官士客便通無是犯 賴意和元沙特多的国鄉 應為重己的脏进向的谈秘 遇南和船名者愈大K教主事心之名 然去花 为時

十餘的鐵大館的打打成

一忠鬼 備後三即世稱揚誰知安勢有大郎奉 話提兴处船上同迎 鳳駕帶遍凌沙門情戶井七郎事作此 家廣 動書三通 恩克廟謨不嘉賊再起一敗不回湊川水麥田花、尋何處楠公墓畔 此詩當到于凍華版承獨之上令以類追録于此 田所家譜云季忠同楠正成戰死于廣川夢在川側今失所在 每年气杨 體調 圖圖



一定鬼 万万万一一万 此詩當到于凍華版承獨之上令以類追録于此 田所宏譜云香思同楠正成戰死于湊川墓在川側今 柔 画属



杨有院衣物 るとおおってるとうすり むとうろうろうるか 龍華已心俊年林麻冥中北人 海院多品藝 るかと

j'a 意, 游芬 移典文明山周部知恩信 れ者世智清養十口份個 大多一小言

方型了 、そろかん きんならう かとくり

いろう トク 多二 5 りえる 18 TH ろこよ うらうの るとぞ いかいろ AS THE かは多

多多更经 春風角過多樣樣一場 あなうとつ かしする場にするより 13 うけと 丁英老李陈 うはるろ りつきの主いろう ララ ノーサー いるるち 23 买家度俊多门 するそうり らきるとうしまり うかろ 人もられる Ja The 一局 金星 小松起 るかろう 必を映夕晴 はろれ 神景中中 服器 er Pa るうく 3 門孝公

聖山西城数位軍中平野打 黑頂歲山懷理過髮向两细工民科 ある同かちろろか 要多多多 野的光三五万花物 手ゅうあすっという 三月八八 我的是他的人的心 いろれりかわ 龙鹭短河 4 店南哥喜 证出

道行行的多智 できるとろろ 你多多多 三月聖日多教大人和野行 ヤーマハツ は 変を必めて 9 1 ろりつ 300

處平鄉 初武改法法

ないなられる文司都寺可多多

まれけるるとりまるといかって ろのやくすりかけるりって できるとうろうりょく 不信からる 野の川水 三月聖白多秋大人犯野行 惟不

我你生的打他五河游芳向野家軍竟将奏 李拉拉我也由的一川凡 明本的必多对是 弘路路海有 的的好的外的加上旅游被 を華少市合 おかか

四一うなるあってわるあっているののとん

けらうなからとうとうなってもれとしかないもろうろう かかってかれてはきまとうある ひいめいるかもろだとしてとろういくるらい 可以了好多的人 とそろいろり ままと ちてて

はつせ 印用器品 一个人人的好的我人一一哪种你

ヤミーフするいろうそろしてき 回しり大路河村少石能等で

おんりろうろかは

花照旅燈 代身情花 花间舞蝶 花問松絮 鈴鹿豐沒守宅當座探題俊飲 おちょさくらきりにはまのかるれらやから ちませんうそのくり いかっちゃっちょうゆらてけてうるは あつき小松のかられいまからかられとれてや さるくろうれてきれずくとうきん 3 位星

花间选蜂 そうなく ちまれしったちゃのするなまけてい

港原宋陽翁宅

利す

代身情花 花照旅燈 花间舞蝶 花問柳絮 **鈴鹿里沒守宅當座探題後秋** ちってんろそのくろ おちてさ いんいかっきっちょうはらてはつちょう ありすかなのからいまかようかくれと でてや ちょうにはまのかるれらや四で人 するくろれるというとも 位星 いりる -对

花间选蜂 雅原宋問指宅 そうなくちまれしり独ちょうするはまけてい

印光處了 いくろ るなからななときってろうかっちてける 行為氏のつ 多の山地

休月天光 なろうなか 折りを れてころいとないるあいさく ならんなとろ 300 ある氏代は らはあずるとととろうけでなる そうろしつ なれとくなるとなるない 月十年で 元族外も かり

風 節紅扶去教一堂風用托後傷 流 儒雅六先登八萬親兵天獨能名節 詩仙堂

い事子 3 ちろかんともろ B 13 SIM 多

領越山多了 13. ノス 25 かられるのうかろん お ころは

おかきなったのはるとなかいころとの数ろうろう

子成也介法渝尾生人、成心在此数也回题 以后则始恐夫人也横如原化则是田食清母子虽面教者后佛书等可题 以后则始恐夫人也横不能接動。字以上的不成我到为此为以四十分为了了了了了一个打到可诵失事 論此歌於看川長门介尼正的介回志极乃山以下天然海势使贯之躬恒视之事

湖田麥秀茶花黄獨河移都 空海南公村布伍海山鱼水 庇 皇就不廣正宗為買官 上下流有靈如使天下無雙一老松太湖低飲百頭能有靈如使 通樂

陽所城東投宿奧村菅次湖亭殿此名謝

亭好以復團樂月下进 智家而徒 古云 十八年前湖上秋醉題留去百宜樓樓在后場百 宜不若兹

一般馬

子放也分發倫形官人一人然以每此類也回過好不聽以馬別梅題夫人也複好原化則是田舍澤田子並面教者后衛去學可聽以馬別梅題夫人也複不能搖動。字以上一句不成秋詞為以曰於与ち及乃去了多年安九則可猶失

逐生沒用公打布位年山 湖田麥秀不死黃獨尚務都 極數和 逐樂

庇 皇親不廣正宗為賀官 事野祭作天下無雙一老松太湖低飲百頭龍有靈如使

勝所城東投宿奧村草次湖亭賦此名謝

古坪先告婦 写湖山晓晴岡 竹河大倉 社の

於舊知海陰 面似在多 E 何處去具性機事性 F 好養題親歌奏 既 望色 子成 水 西車就 多不 ほ水 り事 彻 操 包整 新 ニっち 源青山 花

水事人多路

香黑思

后了

粉魯面

她何處去具生機夢惟紀水機新流青山 知舊知海陰宣仍在多景不即待 四月既望色子成水西事賦乃事 包整花 こらる

~ 好多題題 歌魚

應難百任言勇和移 同解经为治养山陰暗绿明月湯清勝氏無 水事人其醉屠黑遇 省帰 重傷的事何 杨丽窟

晓霧空濃水而灣長梅陽於春聲剛敵器放大百朝奉訪 由坪先生容舍 完多一事毒 居花看雨中山

選思爛解扶人返五柳些門是好冷 非問接效內東山詩酒回遊水一灣客不能徑若莫沙 已偷行與中的間 無端婦棒隔江山微雨逢宮梦獨出 你气次都也再叠心奉酬二首 事金以是日婦改不能退陪的表東立二難詩皆批 下或首夏游东田邊伯表邀飲 大小賴先生於水門 **椭**酮 雅

伯衣鬼城印一颗水米惠磁盛二枚共自製着古可 爱照湖西山海新贈

者弹路印密派松名手一切投致来惟使品等 各方幅都的海門二三枚

本米湖工九贵一世且姜鱼盖其人不凡故所心中起绕怕表为憲詩畫風流去為東寺心面 能是 伯表所贈

即馬那新五金人多名多人作次至教教心養淡点人母は多好人生物 好好 事河灣 像的學奏 将方河考晚处 時金宝杨松之志未活也 俊京 弧顶

史

好够學院除了奏被看前 人姓味多好法犯住無

西方外名な多人多名与他次至教教心為必知者事等付鱼打 時金号杨松之志法传也

俊多

麵磨滿監熟也美不令遠客憶家山前 選若許不成勢水近無聲却自問

为了不同宋建知元才通宗成及為之里事多多多差逐係降散,每万年四 多方全用省方均移落本、污榜时稀稀 不整用的事酒家内其的独求建海水下湾榜时稀稀 不整用的事酒家内其的独求建海水下湾添额通知江海教主 八務湯

色以例外一排石菱色沟多份



轉、聯 頭 花誰言天地無 杏坪、狗松群盧默此以示 芳 樂似霞春風 丁亥孟夏会六 私 賦生得支京 資愛 上業 例

頭 花雅 若天 選 杏坪、狗松醉 盧 跳此以示 游游嫁似霞春風 家 丁亥孟夏会六 地無 資愛 意 賦生得支京 伊上第

京春花開於清年千百真賞 日:尋勞為角中平安寧樂雨 讀帖中諸作得此短句 箱有钱

資愛又錄

日野亞相藤公賜宴賦詩恨韵家住襄釋大合與為是夜雨 靜聽四個 差 沉 華燭殷顏相映明 好士如、公更幾人沒首次相公尊押惟柔置料華堂容萬中温~賜坐一團春縣總林立方今盛 宮門夜雨少人行雖知忘贵延寒士

抚来 天南 及解一日此是我能遇的 長海葵 谁中二

方门党京為以及多次及山治堂与仍体沿客生 我八華传光江烟一岁的 ちか大治所官 何處着遺職属

了了少了多次是了 十年 もす え え すり からく とあい 324 よきり なってる そいう あるうるの 一個でこれ到 4

粉入華 传光证的一步的 "一些家在安易與及山路堂知仍休 方分大治所宣 沙學生

752201 ですかですがえて する人ていてけ かと 夏の うくするしまして 4. てサい 2 IL F ty しす うれらく そちょ えん ひと 一ろりある 13 かきっきっていって . , 大神 とあ くころ 325 上き 多 4 かんいくす なってから 1 P あるる Tot a しき 是是 与 5 できる 3 一多多人 るって

疾物的情况是 对等一步失太极的人 友程多份 銀路器查公的山月四色沙 為外他一新花云之将軍 九二省四本,昭湖 海岛最远地 军 るちおはあっま 視光智 水石 为己 尚阁泥 気 空間 弘

先生書画与婚在留得风流千 好降、係嚴情精俸查方鎖針 うならけかおちゃ 在追録詩仙堂 えて山村ってからかられたる 船向 何千時年十三 内できせいろうち 方者为种 性る左 わき

松里京何か 经質点 ると方人る様 なったとあるかっちけるち 一班產 夏景真 停車 相等差千村不落 七をちあるちかつようれ そうないのを壁 多ちる

かないろと をあるし

3

多一大石路柳柳京 極黑何如夏景真何事吃艺 好雪~ 遊 そうないの多里型 村不落

多多多人这個海及個山根事務的 體學 在四首遊离雅同遊大会秋晨冷供 得事可依曹奏好在董师四月油山仍看得一人空色名 香好雕圖 皇依相傳管坡室每秋雲養表丹悉又思今日子林係 長使常生数器空文 党遇遇很私強机 人多怒小有 が温

そのくれるのかかかりまいてとれてきる からなっていたのとまれてもよのあやらひなとはほで あるがのあやかちきと低しまるとうであるままで うなはいのもなとうろうりて 大すけれて かりた何りちいしていてもいてるというれてる るある かのかるって るるいできるというをいうなるとうない みりかんの季季かり しかとくるあときて大井川まいくるかったと とは 楼爬 いて種像 お様本の花 さるのかとれる 信奉 に独立る

人为孫雙、殺於智電光 大名 二 はいるのからからからから 好ろろ 苦 くなが

おはなくこつすりくううはかれてもりるもうかあかっ あるのとうくうくていたとしていいはくろかく からなってくろう

杨树林中 人的強變、般於智電光 343 超色物多川於 大学を大学 1日端場沙奈多紫 大名一十二 苦

こはそろうつつ 多なの的くくうくていかりおのれからなの(他 らなりてあるというで とうなかれてもりる 4 かからからくろう

顏十句寫之舊花海北城世 好多世地吸烟间的也無计 以事 3

山多勝者谋騎馬外海持 3330 但残 信 33 23 スな 俊新 東京 一方の西

望順榜班扁额窮極裝蔵凡石質抗不可舉數實城中间典蘇頭福井丹州一世良醫平住請於其房三層樓阁朱禮 神山窗也及解見贈方竹杖一枝竿颇大而甚輕盖六 難多獲者歐此唱谢 TH

神宮外着玉堂團問藥来造洞裏天枝我 杖 自令唱破 绕山川 一枝雪竹 疆粤

四月廿七日 賴作承

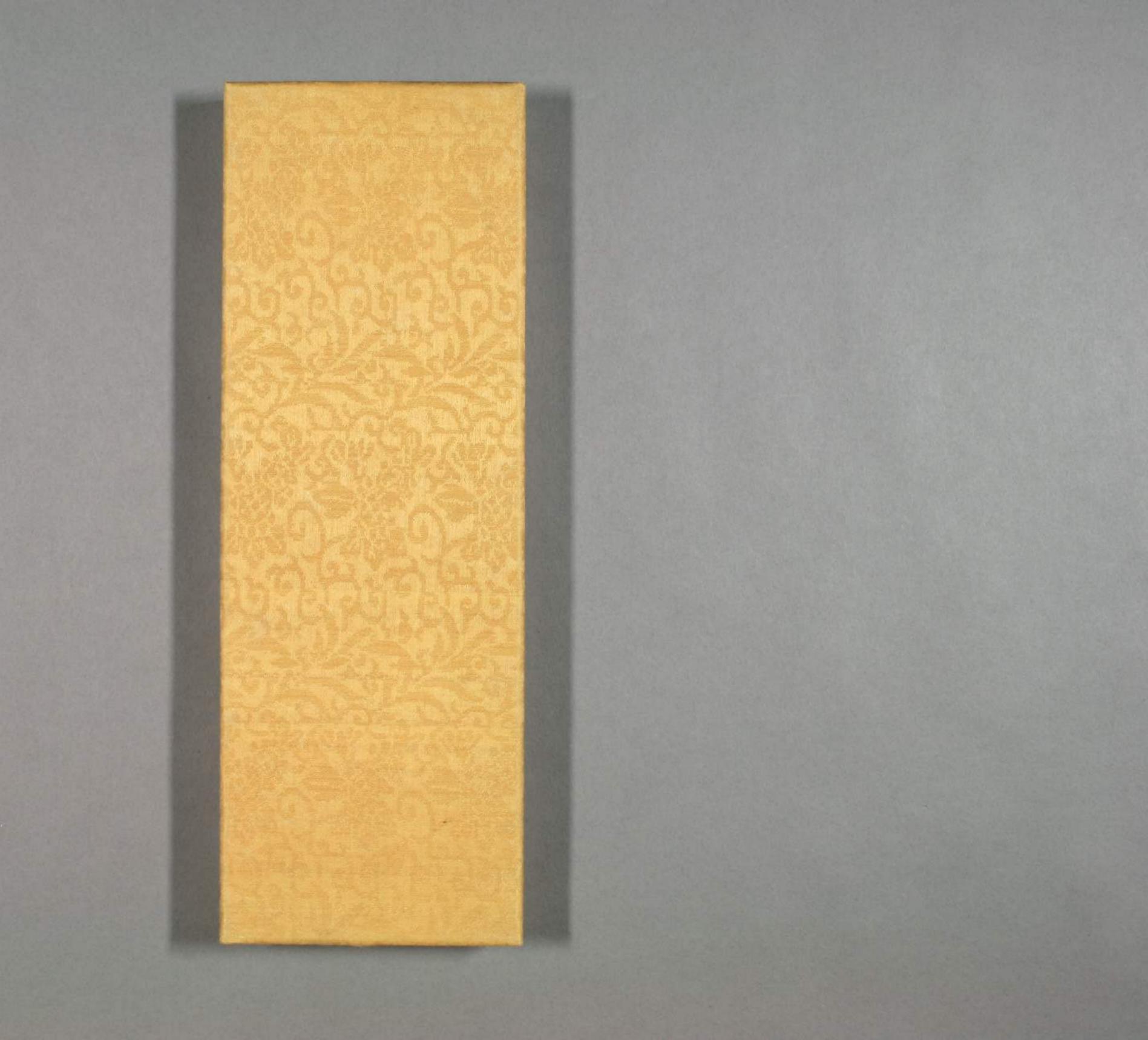
るではいかしけるくとない 香坪や くろろ ろういまいまとうな の後れるなるとのお後にあ るとないとはつとうかってい るないろみはをこてかる をさいりわかりるるです かむ乃喜 一般人

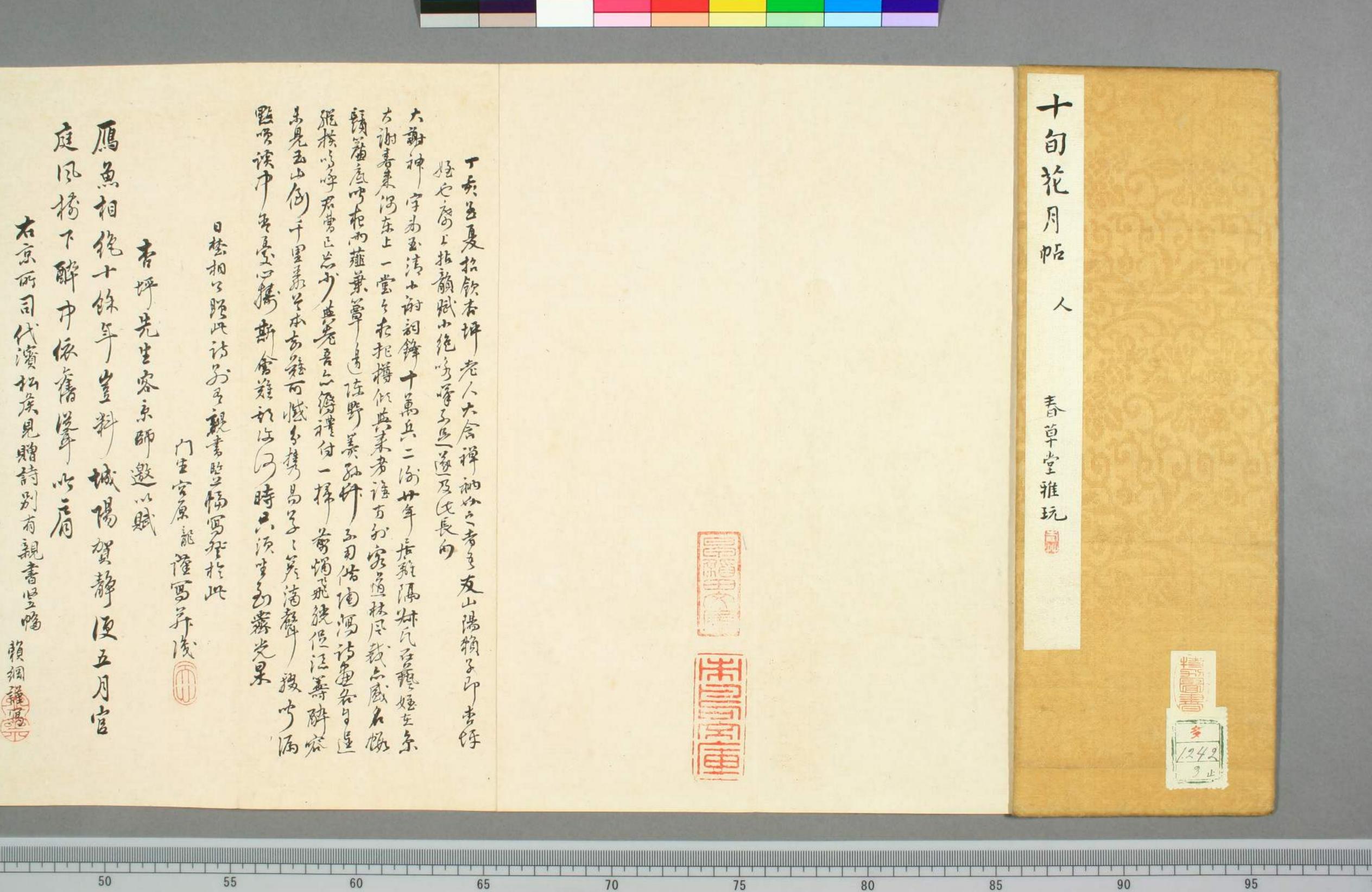
かれていまってっ帰らた大しや

疆

山乃るいあ していかし ころいろいという の後れてるはるいのあるはら るとなかりとろうろう 今かい させいろ双低をこてな をさいりわかり かむろう く教人

とおうころう帰ると大りや 内部也面与小内核後之出物了 たとうきであるあるいろうは はるらかではてか てもちる不但と多信付る事 なるかと 質爱





監修读冲 海臺河縣 新舍題初海門時只须多面霧光果 300

日生相写野此的子到意思多的写作作此 门生安原能隆写科後

者好先生家京師邀以賦

庭你将下解中依循锋心病 應無相後十分子等對城楊獨静便五月官

太京所司代演松庆見贈詩别有親書皇帖 賴個羅馬

演松供的名的大鎮南全人都特日赐宴及親書任什 艺殿廣事押好伸的 息

幸值之疾官争并與迎展花學安便經好正位说来 私事寧與愛 写 得比看 作多些

はなるはいろうとわりまなのり 校多里 しむようけらいから てから うわるい 18 JU 经

業の記録を表現である。

者件 老先生将傷 至情見乎蘇 張別宴於净輝 樓賦此奉

佐殿鞋重期世得次門口安海脱重負金胜乞骸骨诗仙 新地真矍樂幅頭夜命軍傷林無循吏尚名自煙髮 芳獨立待 阁置事 酒陰蘇幸離别 願言長陪随為旦恭親腿解 志不可遇怪诸何迅疾水 獨前路事顏是邊塵侵聽得海成師 友國車解 并任 新被華雪 提柳 帯 一馬鴉子 規烯 煙極

膝米新逐尋醫幸有萬里姓同萬點遊治良明亦新 眶行散真拳截我月能瘦予誤與寒郡替點,聽凍筆 簿書閱不体徒掛鄭名疑勉讀循吏傳激慕屈我 隱日奈何往哲境理此癡顽骨但願抽一身做官解千室 惟柔雕 麗疾告滿惟歸囊潜為悲毀别舟車不少留西指舊嚴機謝 君占名區鉄我来 次韻奉謝 少不能探聽獨

百日抽身入席都追照假忽追居清清山寿

佐殿務重期活湯以門口安清脱重負金胜名骸骨待 為置轉 酒盤藏春離别 提都帯 一馬路子規烯 煙機

芳獨立待 新被華室

少万龍拜

膝米新逐尋醫幸有萬里姓同萬暫遊治良明亦新 眶行散真参送我月能瘦予誤與寒部替點驅凍筆 簿書閱不体徒掛鄭谷髮勉讀循吏傳激慕属我 疾告治催歸橐潜為悲毀别升車不少留西指舊嚴機謝 君占名區袋找来 隱日奈何往哲境理此題顽骨但顧抽一身做官解千室 次韻奉謝 作美 麗 麗

百日抽身入席都進路假忽远居清清山再 水水水本 一格诗囊是簿書

各样 冷輝 先生 樓集奉别

化迷器狂

奏物 題此入与土面医中 随烟恨元福老 谁也怪的 ~ 本でに来動方士教 龙雕 養を与法 稻石石 够级

好五偶八百花都一日春進 可忽治無那我躬 博祭

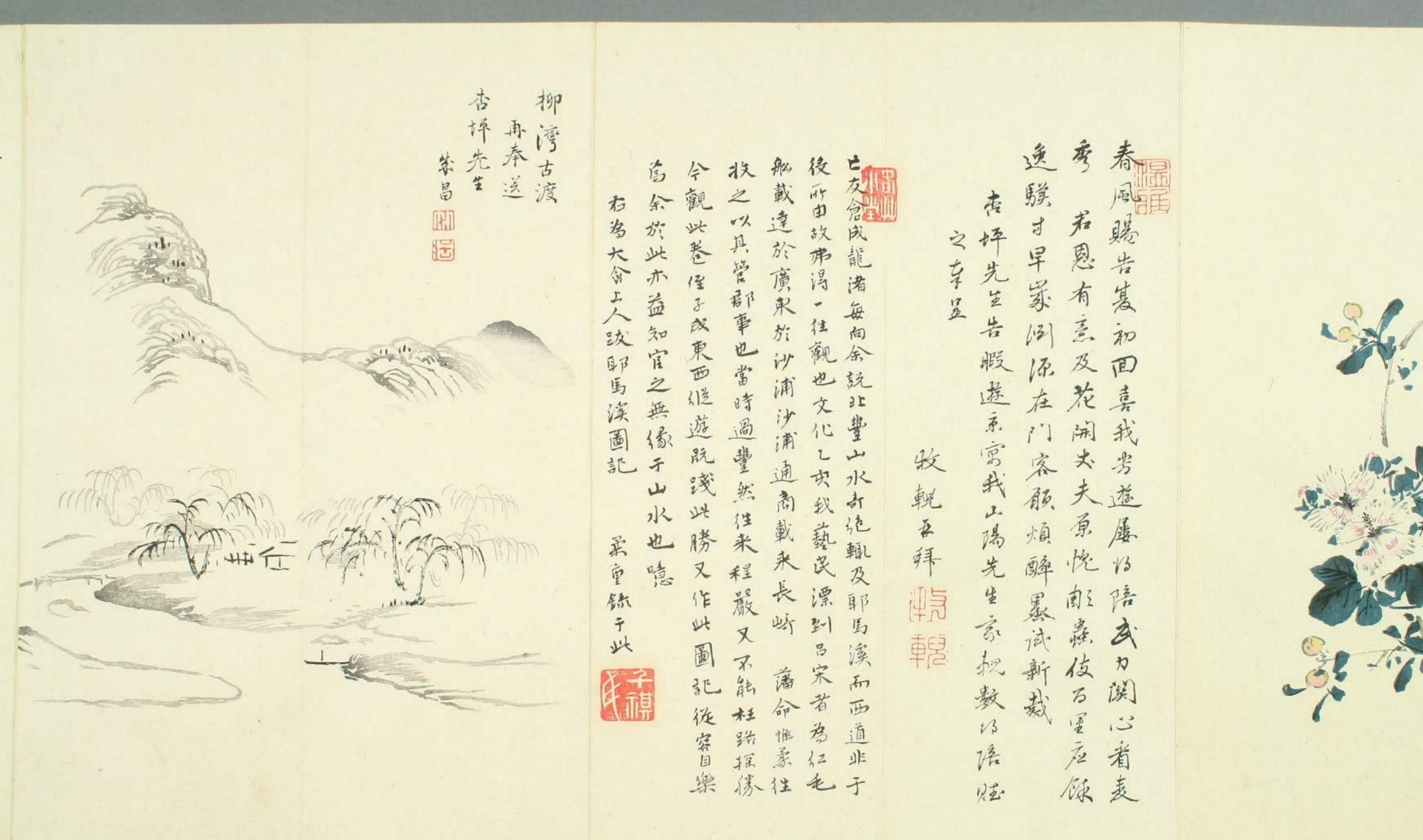
重

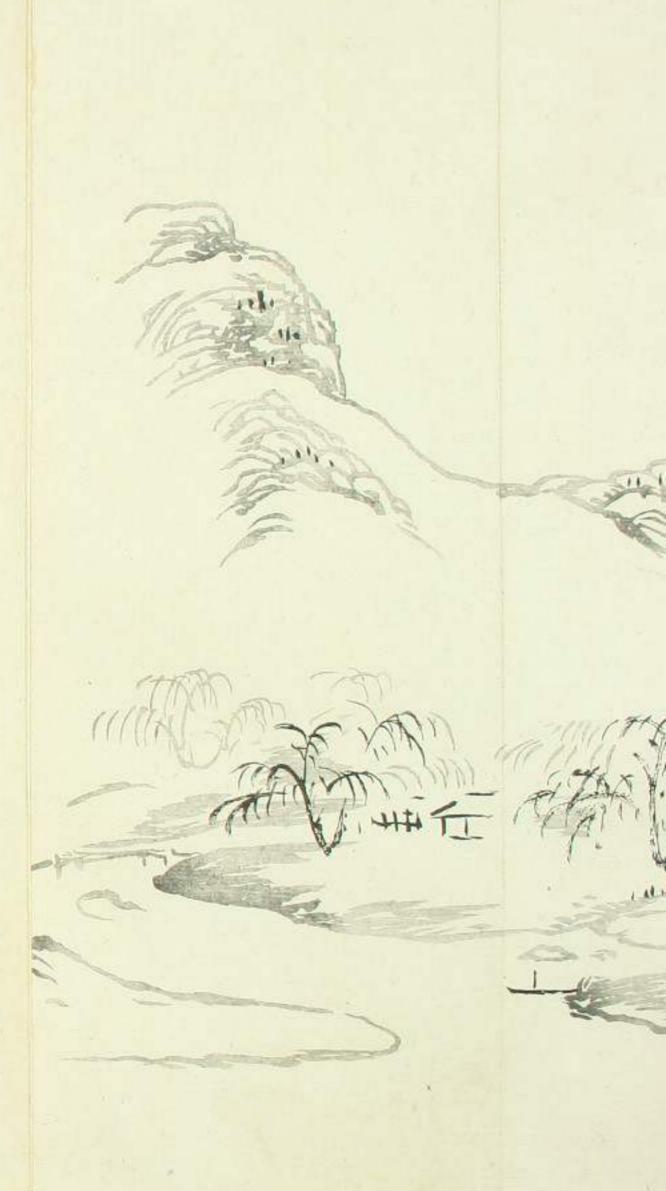
将的白和将的孩 沙狗面到 珍多湖 學交 報至 勉為書

、云端午日或 化送 聽記



春風賜告其和四喜我旁遊屋的陪成为與心者麦





近監鸭 全自三月上游入京容食家徑義為居 九六二年數交結者裁別置小亭切在 太不是遠襄正植楊柳數 景客來則捲歷凭燈 1 . 1 展小望東山沿陽正面如息欲如此戲馬小望東山沿陽正面如息放此大 酒盆袋 株扶強數怎 論每極級樂然 一株多紫 水湄最宜

而多出遊不在寓飲得行不多今将解帰 禹楊霞草據東山區水 想塩 詩製首而去 在風意直向青樓送祭 爱汝追穿 **们圆尖出宠打看** 好柳絮 1個電器 海 耶爺其所





ある韓南は山下中 為馬機神等另海軍等科圖 過路故為為的好為 君何先生 里爾

夢とあるもやれけれのうよなるころのち 京田のほぶはるちゃううきるそろう はくれちはしたりれのでので打らりすると なるようなしまればるもうなっていること るうしろうないえしてもち 饭屋

雪色惟磐鱼脂和 群 围伤的何多多多名的相 香件好傷無暴逐 君智師 大爱教医图

博将落在性半時愁看柳思 河移且将一滴 是川水源上 記引強丁灰五門同賴子成水面的記引 全科去海光先生已其野中也 源電 堂初見

丁灰五月ハハ ち十三百

令科吉坪光先生已其時 高島川

先生而肆

多名言於山雪印的 万灰五月い

玄華男 小山





神門



由坪先生帰 題前韻 回此处了 一九松美寺 言る心 阳少程 小 W. State of the st *** *** [] [] [] [] []

展设备社 おうり をおい

教達別霎時後 好學 達慰的雜 醉扶頭酒何日

雪前 奉送

由

坪先生帰

通家無愛辱后年後度陪飲容招與十旬達近如 伊丹酒醉的夢中常日遊喜多播養人藝州 瞬限歧難至考點性鞋賴相送出港重次同醉 國

獨婚務頭圖

擊以放新在罰年與雞坊裏與花鎮花游又達歸國日 酒最君良友難再遊三日猶去出掛 次顏智别小竹先 日在整今酸然已益蕪解遊發口沒恨食腸別丹 作条画属

あってんいりうゆうすかるとくろうちんだいと 語書方有馬のきかゆるからろろうでは でするや なるていずけいて うちつうかいけられるとくりない ううけるるととうかのから うるろう てよっている からと 多

るとうまちょうできるやろう あるいまれれるとめられてかられ うけっかってきるかかっとろうないか きるかくるらるるのれ りやい

有いのろわりかしまなからるの的から

21

かきして

あってんいりうゆうすかってんのうちんだい 31

れなるできるとうやろう まるようくけられるとといわりととうない 有にのもつからするからるうちか かるころ あるいとうなれるとめるというなったろう るくかくる 見るのれ りやい

かってあれているのかっとれてとあのだけで 割るあつこうあのけるあるととにありるとお そうくかくかくことうりんるのかっ 子れるり 多うろうとうなるというかんとうからいっているからいくとうかい うか 力の事 梅原

梦楼两两贯沙山川教看忽遇 并翻然過汝扶持力改為 番川馬泉 家林古沙 有馬客無别么太郎 ヨヹ

恩波 公門武委乾俸像不痛與馬之一仍失液之 君殿清為摩沙重向 扶哲坪大人浴看馬温泉 任寒天拜 疆動

えつく ころこつのなかかかり きうしちゃくかちょうひてやるやいりつ とすらいはつからうできてきるると いっとくいいのちゃにものとってけらんだと 色」 からからかかうとする 一きないつまていつくのくろと 330 13 特學 967

からいっかうるいっかった るのが我すちょういるの風を教して な

ころこつのなかがかり アクイー いつとろとりいろうちゃ 17/3 一枝をくかちょうひているでいりかり 色 からかからうとす つかってきているるるか きるいつきいつくのくろとの ものあったけいはない Se Se 13 格像 3,

奔我你看男孩活一睡園 1日牡丹打馬為意的最為首本家的情多的呼呼 留春水護百年身在衛一朝俄奪人獨有德容消不得留春水護百年身在衛一朝俄奪人衛有德容消不得 るのが我すちょういるの風を歌 らいろや 過少律解五級批本面 ~~~ 子ろれ 古教よこいうき 1 な

嵐翠依稀四面山 舜上留題墨未乾人生存後電光間書窓寂-空明首 惟柔膩麗

和風猶坐一團春

まるというなからいとうりはかなり あっれというろういるとうにもある 省けるらってるだとき 日子はるるかではのできてい

老老的必愛的身 赐告幸福藏内春養 君恩 病非唯些靈液十旬我月本 歸家以賦此 丁玄夏五八幹 がまに調整

皆可以處改無共者就裡日輕泉視息甲演松奏所陽數篇則影可以存我家了突此家大人今為山上往来所獲自作所被及法表先生名為觀七高得到秀巧跨清通 敲姿為子強去種切散供大人此行赐百日之告心望湯行黨甚同尋義弄月 忘 君恩也 丁安乾夏 鬼奉素後汝聞順思思此及歸家或待日十旬矣月上 君恩透心甚四字為 · 所名蓋 高 所 小 系

皆可以爱致無失者就裡日輕泉視真甲演松養所陽數篇則易可以考我家了爱此家大人今為小工往来所獲自作所敢及法表乞生名院額七高傳用考內院清運 敲姿為子強去種切散供大人此行赐百日之告八些湯行樂甚何尋表弄 月 后 君恩也 一安究夏 鬼奉素清後跋問順思思過所及歸家賦行日十旬矣月上 君恩透心甚四字為 · 大盖二两以永

學頭号雲華 景樹香川長門外和歌宗匠本願寺用人出門門人大 愈 豐後僧東本願寺本願寺用人出門門人 宮原龍尾道人在京師本願寺用人出門門人 宮原龍尾道人在京師教 朝山陽翁綱朝千藏男号立齋に部位家 朝山陽翁綱朝千藏男号立齋に部位 賴源 号秋岩春縣浦上在紀姓名選百谷長州人三十三年十三從行小石龍京師大醫字之瑞翁優道回地人從岭社太阿千賴格次郎男称廣鳴人晋師備後管茶山船附大阪從崎小竹朝杏坪翁千祺春州太《奈子皆其号八千騎 忠邦演私候小野越非守當時為京尹惟柔十 旬花 必 炒 人名 品銀 字元瑞 長州人

四男門人大倉穀城川坐置山下人号笠茂山馬門人俗称順藏孝 鷹賀茂祠官賀屋山場門人俗称順藏孝 鷹賀茂祠官賀愛日野大納言兼院傳奏小田圭長府儒愛日野大納言兼院傳奏小田圭長府儒院衛原所監和歌宗匠竹洞名成昌近 開袖 蘭名佐登善詩通大倉笠山妻 祠官賀 守

文海堂文學堂積至園店堂堂科大知堂聖經房文石堂文法堂大阪文昌堂樂善堂文王園西京鸠居堂李房童者新男科佐一郎一卷中人名经 買名民字君茂号海屋阿波人在京師山源龍京師老儒俗称此小路大學水色 人名然

要堂前每堂生花堂也 惟堂必

小び

号秋岩春群浦上出红姓名選百治長州人

本願寺用人山陽門人 写玩 男号五 齊記 教明山陽彩網期升藏男号五 齊記 教明山陽彩網期升藏男号五 齊記 教明 和歌宗近芳野從行梅聰 教出 茂氏和歌 愛 山場門人 臣 江開袖 學頭号雪華景樹 山場門 人在京師 弱号雪锋一人大倉豐後僧東上馬門人芳野從行變令大垣廣醫員江馬氏陽門人芳野從行變令大垣廣醫員江馬氏陽門人芳野從行變令大垣廣醫員江馬氏 日野大納言兼院傳奏小田圭長府儒人在京師本米京師傳奏小田圭長府儒都不并京師降工名 特佐 大倉教城州坐置山水大倉教城明道清季 监监 登善詩画大 和歌宗正 等師竹人 竹洞名成昌 陶洞 善助 賴山陽少 氏彦根士 在京師 人号笠 昌丘 京

丁兒母堂目編出三 文 買 專賣書画無 好善 杏 新 一海堂文学堂 府 堂 龍京 平非輯版如南 静民五人御堂海 字君茂 番大屆朙堂 師老儒俗称此小路 七同 區地阪全治紅 房文正置空京燈去陸東京田澤神雲院也 号海 積至 一屋阿波人 五國哲皇堂科 堂文末 平民间過山 十雅 人在京師 松雲 人名終 發 =

E 出 番地赤 志 忠 七問題

本

町 125 目 ***** 番地赤志 忠

地度田堂堂面湖海中五人

七同番大屆朙堂

飞版演本

スパルカラ

山

中一年三国山田

ΨΨ 堂 通 高門實際

成樣鎮垒雙鉤併 刘 @

